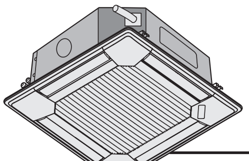
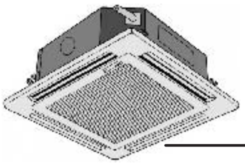
MITSUBISHI

三菱電機フリープランシステム

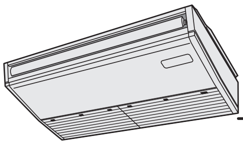
室内ユニット



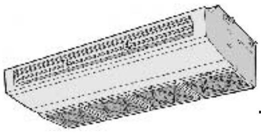
PLFY-P・BM-E3



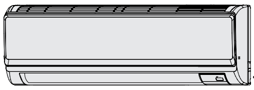
PLFY-P・JM-E1



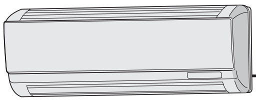
PCFY-P・KM-E1



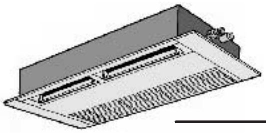
PCFY-P・HM-E1



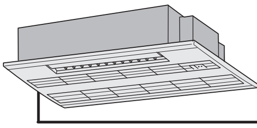
PKFY-P・HM-E1



PKFY-P・BM-E1



PMFY-P・EM-E1



PMFY-P・BM-E2

PSFY-P・GM-E1

取　扱　説　明　書

●お使いになる前に

安全のために必ずお守りください …… 2
各部のなまえ …… 4

●運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた …… 7
簡易タイマー運転のしかた …… 13
消し忘れ防止タイマー運転のしかた …… 14
操作ロックのしかた …… 15
その他の表示・点滅について …… 15
リモコンの機能選択のしかた …… 16
ワイヤレスリモコンの操作について …… 18
もっと知りたいとき …… 20
上手な使い方 …… 21

●お手入れのしかた・困ったときに

「故障かな？」と思ったら …… 22
お手入れのしかた …… 24
長期間ご使用にならないとき …… 27
移設・工事について …… 27
保証とアフターサービス …… 28
ご相談窓口 …… 29
仕様 …… 30

このたびは三菱電機フリープランシステムをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
●保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
●お使いになる方が代わる場合には必ずこの取扱説明書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
●お客さまご自身では据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません）

● お使いになる前に　安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
■"図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	指示を守る	ぬれ手禁止	アース線接続	水ぬれ禁止

⚠ 警　告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。

禁　止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。
また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。

電源を切る

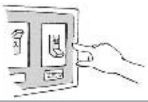
お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない

不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。

分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る

ファン及びファンモーターへの接触による
ケガや感電の原因になります。



電源を切る

エアコン及びリモコンを水洗いしない

ユニット及びリモコン内部に水が浸入して
絶縁不良になり、感電の原因になります。

水漏れ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を!
内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

禁　止

濡れた手で電源スイッチを操作しない

感電の原因になります。

濡れ手禁止

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う

冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。
お買上げの販売店にご相談ください。

換　気

パネルやガードを取外さない

機器の回転物・高温部・高圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。
点検時以外は絶対に外さないでください。

分解禁止

⚠ 注　意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

粉が浮遊する作業場等では使用しない

粉じんなどにより機器の故障や発煙に至る
ことがあります。または健康を損う原因
にもなります。

禁　止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼や熱によるエアコン変形の
原因になります。

設置禁止

室内ユニットの金属部にさわらない

フィルターを外したときにケガの原因に
なります。

禁　止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。

設置禁止

特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。
品質低下の原因になります。

使用禁止

直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響を及ぼす原因になります。

設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になります。

使用禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。

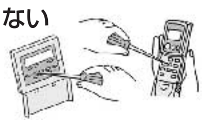
換　気

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になります。
フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。

禁　止

リモコンを先がとがった物で押さない



故障の原因になります。

禁　止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

目にゴミ・ホコリが入ることがあります。
フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。

保護具着用

エアコンの近くで火気（調理器具など）を使用しない

熱により、エアコンが変形したり、発火する
原因になります。

使用禁止

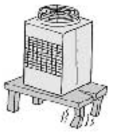
⚠ 注　意

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁　止

据付台などがいたんだ状態で放置しない



ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。

放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。

禁　止

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

電源を切る

エアコンの下方に食品や食器を置かない

ホコリ・錆などが食品に落ちますと病気などの原因になります。
食品加工場など食品を扱う場所での天井設置時は充分ご注意ください。

禁　止

室内を薬品消毒するときにはエアコンに薬品が付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する

薬品や薬品から発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。また、薬品が飛散し危険です。

エアコン停止

室内を薬品消毒したあとには必ず換気をし、薬品及び薬品から発生したガスを充分排気してから、エアコンを運転する

薬品や薬品から発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。

換気・送風運転

据付時　次の項目をご確認ください。

⚠ 警　告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください

据付け

漏電遮断器を取付ける

取付けていないと、感電の原因になります。

漏電遮断機

元電源の取付位置を確認する

元電源

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。

設置場所

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

専用回路

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない

据付禁止

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。
お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

別売部品

⚠ 注　意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・洩れの恐れのある場所へは据付けない

万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

設置禁止

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。

排　水

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アース工事

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。
また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

（冷媒が洩れたときの処置）

万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。
その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください

- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- 機械油を使用するところ
- 車輌・船舶など移動するものへの設置
- 高周波を発生する機械を使用するところ
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪の多いところ
- 炎の近くや溶接時のスパッターなどの火の粉が飛び散るところ。

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

お使いになる前に　各部のなまえ

室内ユニット

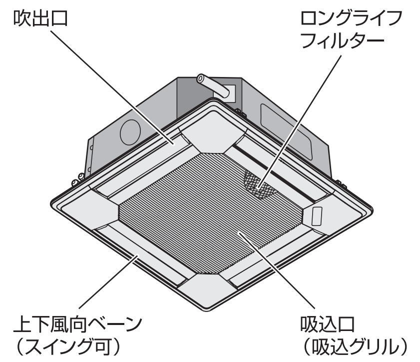
■ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

		PLFY-BM形	PLFY-JM形	PCFY-KM形	PCFY-HM形	PKFY-HM形
風速		4速（自動可）	4速	4速（自動可）	2速	3速（自動可）
上下風向調節	自動・手動	○（5段階※1）	○（4段階）	○（5段階※1）	手動	○（5段階※1）
	スイング機能	○※2	○	○	−	○
左右風向調節		−	−	手動	手動	手動
ロングライフフィルター		○	○	○	オイルフィルター	−
フィルタークリーニングサイン積算時間		2500時間	2500時間	2500時間	100時間	100時間

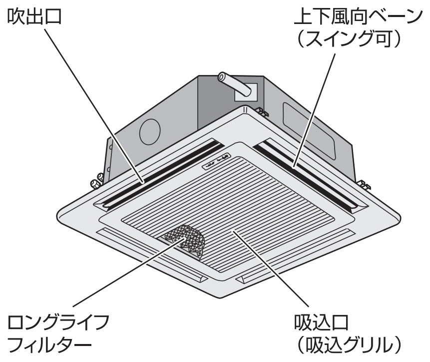
		PKFY-BM形	PMFY-EM形	PMFY-BM形	PSFY-GM形
風速		4速	2速	4速	2速
上下風向調節	自動・手動	○（4段階）	○（4段階）	○（4段階）	手動
	スイング機能	−	−	○	−
左右風向調節		手動	自動（スイング）	手動	自動（スイング）
ロングライフフィルター		−	−	−	○
フィルタークリーニングサイン積算時間		100時間	100時間	100時間	2500時間

※1 リモコンにより操作できる機能が異なります。（風向調節のしかた8ページをご覧ください。）
※2 暖房時はウェーブ気流になります。ワイヤードリモコンからベーンの固定設定ができます。

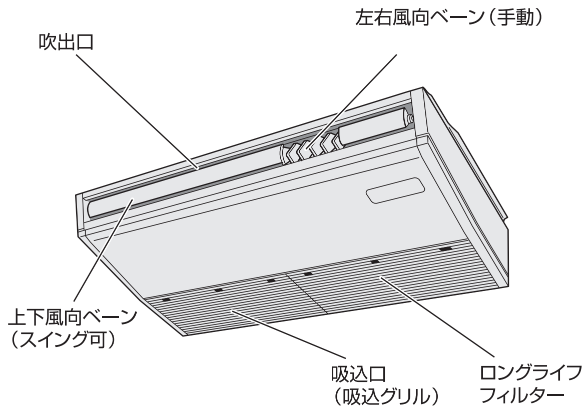
PLFY-BM形　4方向天井カセット形



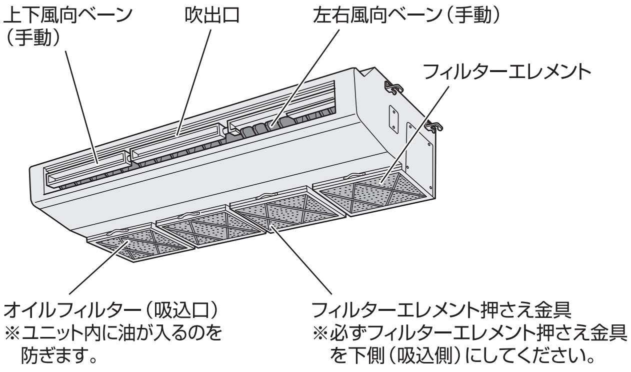
PLFY-JM形　4方向天井カセット形



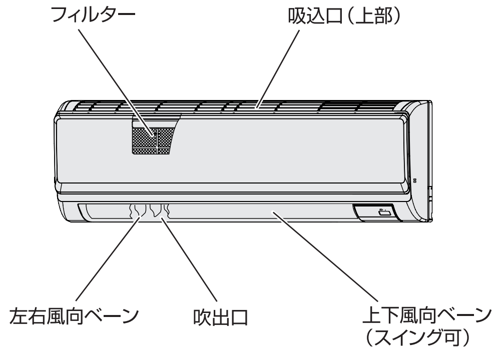
PCFY-KM形　天吊形



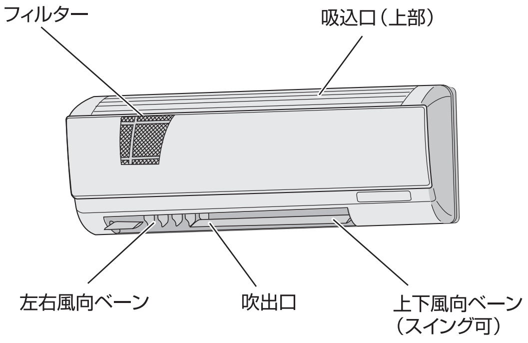
PCFY-HM形　厨房用天吊形



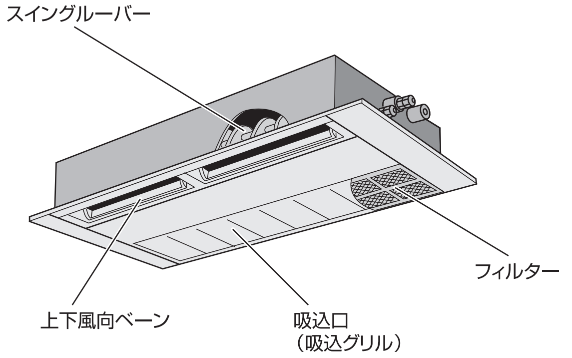
PKFY-HM形　壁掛形



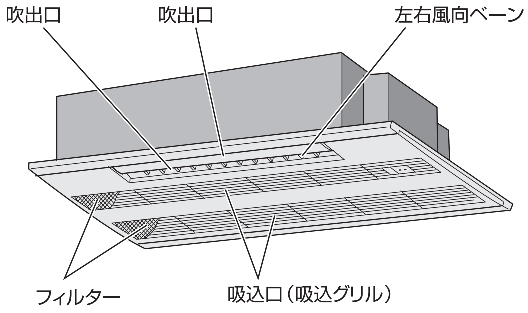
PKFY-BM形　壁掛形



PMFY-EM形　1方向天井カセット形

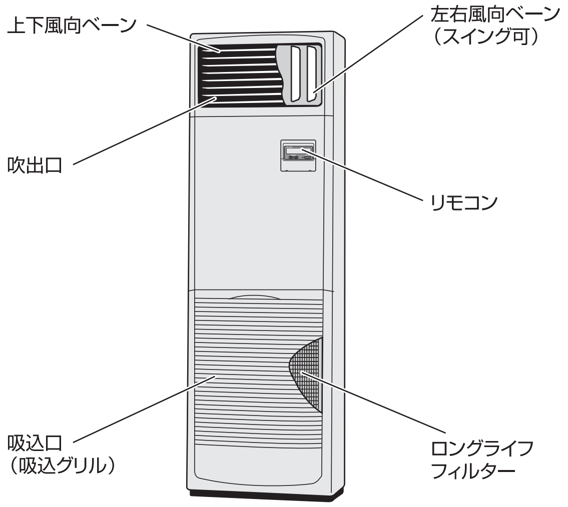


PMFY-BM形　1方向天井カセット形



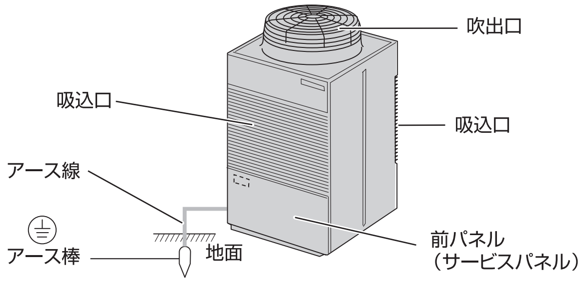
PSFY-GM形　床置形

■床置形



室外ユニット

■システムにより、
形態がことなります。



お使いになる前に　各部のなまえ

お知らせ

●MAスマートリモコンをご使用の場合、MAスマートリモコンの取扱説明書をご覧ください。
ご使用にあたっては、以下の点をご承知おきください。
・ハイパワー運転、室外サイレントモード運転、省エネ運転は使用できません。
・冷風防止ベーン設定はPLFY-BM-E3形のみ設定できます。
●フィルター自動清掃ユニットをご使用の場合、操作方法はMAスマートリモコンまたは、フィルター自動清掃ユニットの取扱説明書をご覧ください。
●カンタン自動パネルをご使用の場合、カンタン自動パネルの取扱説明書をご覧ください。

ワイヤードリモコン（別売部品）

※PSFY-GM形は、室内ユニットに内蔵

表示部

■操作部、表示部はMAスムースリモコンを記載しています。（説明のためすべての表示内容を示しています。）

操作内容表示
- 選択された運転モード、操作内容を表示します。（多言語対応）
- 室内ユニットにない機能のボタンを押したときに、該当する機能表示と同時に、“無効ボタン”を3秒間点灯表示します。

タイマー実行時間 表示
- 簡易タイマー、消し忘れ防止タイマー運転時は、タイマー実行時間を表示します。

センサー使用 表示
リモコンと室内ユニット、どちらかのセンサーを使用しているかを表示します。

集中管理中 表示
集中コントローラ等で操作禁止されている場合に表示します。
制限される操作は以下の通りです。（個々に制限される場合もあります。）
- 運転／停止・運転モード・設定温度

※氷蓄熱機種では、夜間蓄冷熱運転をしている場合にも表示します。

操作制限 表示
操作制限している場合、点灯表示します。

フィルター清掃 表示
フィルターの清掃時間がくると表示します。（26ページ参照）

タイマー停止中 表示
タイマーの運転状態を表示します。

タイマー機能 表示
タイマーが設定されている場合、その機能を表示します。

設定温度 表示
選択された設定温度を表示します。

上下風向 表示
吹出しの風向を ＼ 印で表示します。

室温 表示
運転中の吸込み温度を表示します。表示範囲は8～39℃で、これを超える場合は、8℃または39℃で点滅します。

風速 表示
選択された風速を表示します。

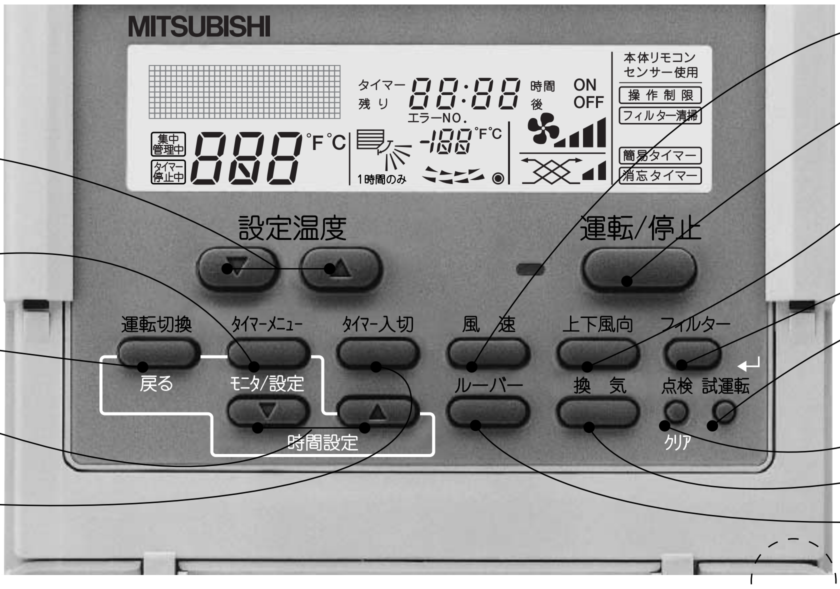
◉ 表示
通電時、表示されます。

1時間のみ 表示
冷房およびドライ運転で弱風下向きにセットしたとき表示します。（機種により異なります）1時間経過しますと表示は消え、風向も切換わります。

換気 表示
換気運転時表示します。

ルーバー 表示
スイングルーバーの作動を表示します。停止の場合は表示しません。

操作部



- 設定温度ボタン
  - ▽ 下げる　△ 上げる
- タイマーメニュー（モニタ／設定）ボタン
- 運転切換（戻る）ボタン
- 時間設定ボタン
  - ▽ 戻す　△ 進める
- タイマー入切ボタン
- 風速ボタン
- 運転/停止ボタン
- 上下風向ボタン
- フィルター（↵）ボタン
- 試運転ボタン
- 点検（クリア）ボタン
- 換気ボタン
- ルーバーボタン

室温センサー内蔵位置

■“PLEASE WAIT”表示（初期設定中）
電源を入れたときと停電から復帰したとき、約3分間表示します。

■運転モードの点滅表示
同一の室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転をしている場合に表示します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。

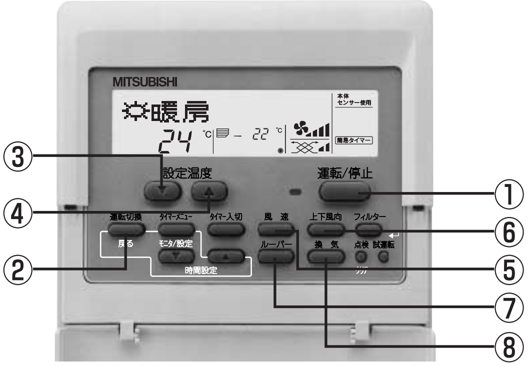
■“無効ボタン”表示
複数台の室内ユニットを同一のリモコンで操作している場合は、代表室内ユニット（親機）に装備していない機能を操作した場合は表示されます。

■室温表示
本体の室温センサを使用時で複数台の室内ユニットを操作されている場合のリモコンへの表示は、代表室内ユニット（親機）の内容が表示されます。室温センサ位置は、“本体”と“リモコン”が選択でき、初期設定は、“本体”となっています。

運転のしかた　運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた

運転開始の前に…

電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。



運転状態表示

暖房準備中　交互に表示
暖房↔準備中

霜取中　交互に表示
暖房↔霜取中

運転モード表示

冷房　ドライ　送風　自動
冷房　暖房　暖房
［自動（冷房）モード］［自動（暖房）モード］

お知らせ
■自動モード運転は、設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。（18ページ参照）運転モードが確定した後に、現在の運転モード［自動（冷房）モード、自動（暖房）モード］が表示されます。 ■リモコンの機能選択（16ページ参照）で自動冷暖表示設定が無し設定に変更されている場合には、自動（冷房）、自動（暖房）の表示はされません。

運転の開始、運転モードを選ぶとき

1 （運転／停止）ボタン①を押す。

運転ランプと表示が点灯します。

2 （運転切換）ボタン②を押す。　●1回押すごとに設定が切換わります。

冷房 ➡ ドライ ➡ 送風 ➡ 自動※1 ➡ 暖房※1 ➡

※1　室内ユニットの機種により、自動、暖房機能がない場合があります。
リモコンの機能選択（16ページ参照）で自動モード使用無し設定の場合は表示されません。

設定温度を変えたいとき

室温を下げたいときは（▽）ボタン③を押す。

室温を上げたいときは（△）ボタン④を押す。

● 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
● 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

※1　リモコンの機能選択（16ページ参照）で温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。
範囲を超えて設定しようとした場合、"温度制限" が点滅表示され、制限中であることが表示されます。

風速を変えたいとき

（風　速）ボタン⑤を押す。

●1回押すごとに設定が切換わります。

	風　速	リモコン表示
PLFY-BM形 PCFY-KM形	4段階 ＋ 自　動	(弱) → (中2) → (中1) → (強) → (自動※1)
PKFY-HM形	3段階 ＋ 自　動	(弱) → (中) → (強) → (自動※1)
PLFY-JM形 PKFY-BM形 PMFY-BM形	4段階	(弱) → (中2) → (中1) → (強)
PMFY-EM形 PCFY-HM形 PSFY-GM形	2段階	(弱) → (強)

お知らせ
■このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。 ●"暖房準備中"・"霜取中"表示のとき ●暖房運転直後（モード切換待機中） ●暖房モードで設定温度より室温が高いとき ●ドライモードのとき

※1. MAリモコンからのみ設定可能です。
ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの設定が必要となります。
設定方法は、風速自動設定方法（19ページ）をご覧ください。

運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた

運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた

換気運転のしかた

1 室内ユニットと連動して換気装置を運転するときは、（運転／停止）ボタン①を押す。

●室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

2 室内ユニットを停止中に換気装置のみを運転するときは、停止中に（換 気）ボタン⑧を押す。

●1回押すごとに以下のように切換わります。

3 換気操作の風速を変えたいときは、（換 気）ボタン⑧を押す。

●1回押すごとに以下のように切換わります。

→ （換気弱） → （換気強） → 停止（表示なし） →

お知らせ

■室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

上下風向を変えたいとき

■ （上下風向）ボタン⑥を押す。

● 1回押すごとに設定が切換わります。

	ワイヤードリモコンの場合
PLFY-BM形	※1 スイング → ※3 ※2 自動 → 設定1（水平30°） → ※3 設定2（下吹35°） → 設定3（下吹45°） → 設定4（下吹55°） → 設定5（下吹60°）
PLFY-JM形	スイング → 設定1（水平30°） → 設定2（下吹45°） → 設定3（下吹55°） → 設定4（下吹70°）
PCFY-KM形	暖房・送風：スイング → ※3 ※2 自動 → 設定1（水平10°） → ※3 設定2（下吹20°） → 設定3（下吹30°） → 設定4（下吹45°） → 設定5（下吹60°） 冷房・ドライ：スイング → 自動 → 設定1（水平10°） → 設定2（下吹20°） → 設定3（下吹30°） → 設定4（下吹40°） → 設定5（下吹50°）
PMFY-BM形	スイング → 設定1（水平30°） → 設定2（下吹50°） → 設定3（下吹60°） → 設定4（下吹70°）
PMFY-EM形	設定1（水平20°） → 設定2（下吹45°） → 設定3（下吹60°） → 設定4（下吹70°）
PKFY-HM形	暖房・送風：スイング → ※3 ※2 自動 → 設定1（水平10°） → ※3 設定2（下吹20°） → 設定3（下吹30°） → 設定4（下吹60°） → 設定5（下吹70°） 冷房・ドライ：スイング → 自動 → 設定1（水平10°） → 設定2（下吹20°） → 設定3（下吹30°） → 設定4（下吹50°） → 設定5（下吹60°）
PKFY-BM形	設定1（水平10°） → 設定2（下吹30°） → 設定3（下吹60°） → 設定4（下吹70°）

※1 暖房時はウェーブ気流になります。
※2 自動設定時のベーン角度は、冷房/送風/ドライモード時「設定1」、暖房モード時「設定5」となります。
※3 ベーン角度の5段階設定は、MAリモコンからのみ設定可能です。
その他リモコンから操作した場合、「自動」「設定2」は設定できません。

● 上下風向ベーンの運転・設定内容

運転モード	風　速	設			定		
暖房・送風	強・中1・弱2	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4	設定5
冷　房	強						
	中1・中2・弱	スイング	設定1	設定2 ※	設定3 ※	設定4 ※	設定5 ※
ド ラ イ	設定不可			※ 1 時 間 設 定 有 効			
運転モードを変更した時の上下風向設定		――	冷房・ドライ・送風運転	――	――	暖房運転	

※1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。

運転モード変更時のマイコン自動設定（スイング設定のときは継続します）
● 冷房・送風・ドライモードにしたとき……………………………………設定1
● 暖房モードにしたとき……………………………………………………設定4
（設定5が存在するユニットは設定5になります）

お知らせ

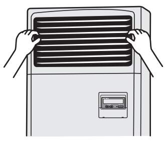
■このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
●"暖房準備中"・"霜取中"表示のとき
●暖房運転直後（モード切換待機中）
●暖房モードで設定温度より室温が高いとき
■PLFY-BM形の場合は、各吹出口毎に上下風向を固定することができます。

運転開始の前に… 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

【手動】上下風向を変えたいとき　※ (上下風向)ボタン⑥は使用できません。

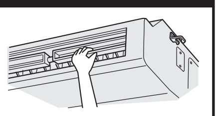
PSFY-GM形

上下風向ベーンの両端に手をかけて操作します。
通常、冷房・ドライ運転の場合には、正面吹出し、または上吹出しにし、暖房運転の場合は下吹出しにしてください。
※上下風向調節時、最上部・最下部の横ルーバーは連動しません。



PCFY-HM形

上下風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。（ベーンは上向10°～下向45°まで変えられます）



※冷房、ドライ運転時に下向きにしますと、吹出口周辺に結露し、滴下することがあります。その時は、風向を調節してください。
※冷温風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。

⚠注　意 上下方向の風向調節は、据付時に調節したあとはなるべく操作しないでください。

⚠注　意 転倒しないよう足場をしっかりして操作してください。

上下風向角度の固定設定方法 〈MAリモコンからのみ固定設定できます。〉

- PLFY-BM形の場合、下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。（その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたがいます。）

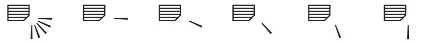
設定作業をする前に…

【用語の説明】

■「室内ユニットアドレスNo.」とは、エアコンそれぞれに割り振りされている番号です。　（詳細は次頁）

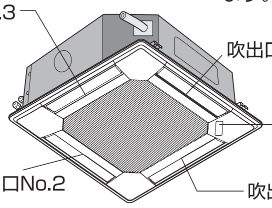
■「吹出口No.」とは、エアコンの吹出口ごと割り振りされている番号です。（右下図参照）

■「設定角度」とは、固定する風向（角度）です。



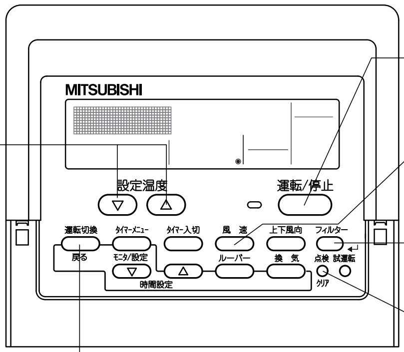
固定　　定
こちらの風向は、特定の角度に固定されます。
※風があたって寒い場合などは、水平吹き固定にして直接風があたるのを避けることができます。

リモコン設定
こちら側の風向は、リモコンの風向設定に従います。



注:No. "0" は全ての吹出口を示します。

【リモコン操作ボタン説明】…風向固定モード中の場合

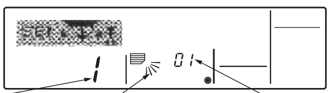


① (運転／停止) ボタン
●「風向固定モード」の解除

② (風　速) ボタン
③ (フィルター) ボタン
同時押し2秒で「風向固定モード」移行/解除
●リモコン表示情報の送信

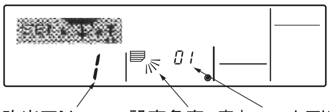
⑥ (点　検)（クリア）ボタン
●詳しくは、固定内容のクリア方法（11ページ）をご覧ください

④ (運転切換) ボタン
●選択（点滅）箇所の移動



吹出口No. → 設　定　角　度 → 室内ユニットアドレスNo.

⑤設定温度 (▽) (△) ボタン
●選択内容（番号）の変更



吹出口No.
"1~4" または "0"
設定角度
"5段階"
または解除
室内ユニットアドレスNo.
"01～50"

■「室内ユニットアドレスNo.」「吹出口No.」の、いずれか部分が "点滅" している状態で押した場合…

リモコンに表示されているNo.のエアコン、およびその吹出口のみが「下吹き（最大角）」になります。（その他は塞がれます。）
※設定したいエアコンや、吹出口のNo.を確認する場合などで使用します。

■「設定角度」部分が "点滅" している状態で押した場合…

ご注意！

リモコンに表示されているNo.のエアコン、およびその吹出口のみが点滅表示の「設定角度」に固定決定されます。
※最終的に固定角度を決定する時のみ使用します。
注意!：誤って、違うエアコンへ設定しないよう、ご注意ください。

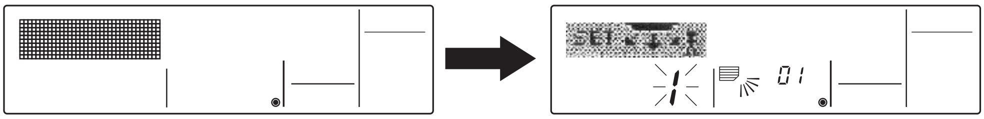
運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた

設定の手順

【手順1】エアコンを『停止』にして、リモコンを『風向固定モード』に切り替えます。

1 （運転／停止）ボタン①で、エアコンを『停止』にします。

2 （風　速）ボタン②と（フィルター）ボタン③を同時に2秒以上押すと、しばらくしてから「風向固定モード」に入ります。

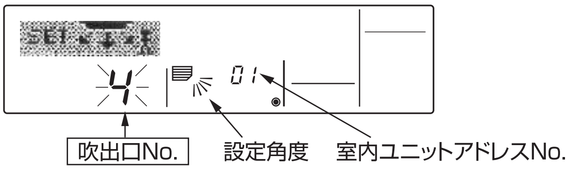


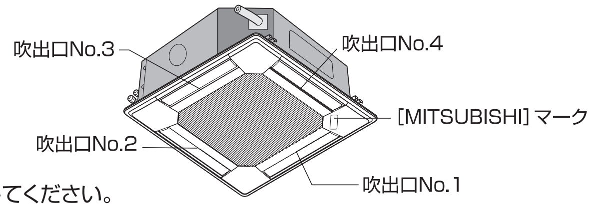
「風向固定モード」表示

※「風向固定モード」に入ると、しばらくしてから エアコンの風向が下吹きになります。

【手順2】固定したい吹出口の選択と確認をします。

1 「吹出口No.」が点滅状態で、設定温度（▽）（△）ボタン⑤を押すと番号が切り替わります。設定したい吹出口No.を選んでください。





2 （フィルター）ボタン③を押して、リモコン表示情報をエアコンへ送信してください。

3 送信後、約15秒お待ちください。…エアコンの状態は?

- 目的の吹出口のみ下吹きになる。→（以後、手順3へ）
- 目的とは違う吹出口が下吹きになる。→ **1** に戻り、再設定してください。
- 全ての吹出口が塞がる→**エアコンの番号（「室内ユニットアドレスNo.」）が異なります。**

…**【エアコンNo.の探し方（手順②から）】をご覧ください。**

注:No. "0" は全ての吹出口を示します。

【手順3】固定したい吹き出し角度を決定します。

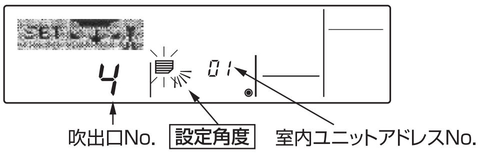
1 （運転切換）ボタン④を押していき、**「設定角度」部分を "点滅"** させます。

2 設定温度（▽）（△）ボタン⑤を押していき、固定設定したい角度を選んでください。

3 （フィルター）ボタン③を押して、リモコン表示情報をエアコンへ送信してください。

4 送信後、約15秒お待ちください。…エアコンの状態は?

- 目的の角度となった。→固定設定完了（以後、手順4へ）
- 目的とは違う角度になる。→ **2** に戻り、再設定してください。



■設定角度は、（表示）→（表示）→（表示）→（表示）→（表示）→（表示）と変化します。
（（表示）表示は、「固定設定なし（固定解除）」を示します。）

【手順4】「風向固定モード」を解除します。

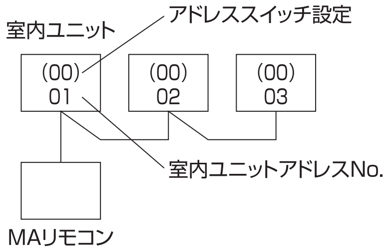
1 （運転／停止）ボタン①を押すと「風向固定モード」を解除します。（風　速）ボタン②と（フィルター）ボタン③を同時に2秒以上押しても解除できます。

2 「風向固定モード」を解除してから、約30秒間はリモコン操作をしないでください。操作されても受け付けません。

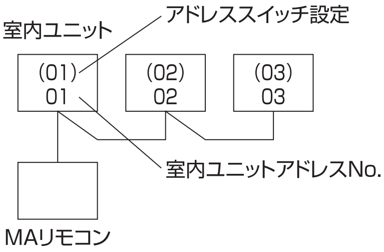
■エアコンNo.（「室内ユニットアドレスNo.」）の探し方

●エアコンには、それぞれ「室内ユニットアドレスNo.」が割り振りされています。（下図が一例）
●室内ユニットアドレスNo. の設定範囲は、"01～50" です。
●設定したいエアコンのNo. がわからない場合は、以下の手順でお探しください。
尚、探し方は「室内ユニットアドレスNo.」を順次変更していき、設定したいエアコンの風向状態で判断します。

例）システム構成の一例



アドレススイッチ設定が「00」の場合自動で室内ユニットアドレス No.が割り付けられます。

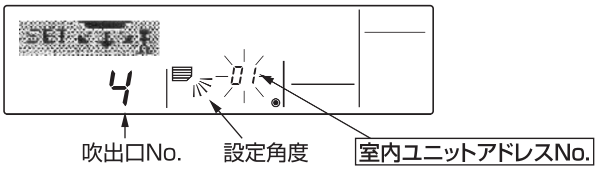


アドレススイッチ設定が「00」以外の場合アドレススイッチ設定＝室内ユニットアドレス No.となります。

【探し方の手順】

【手順①】…まず最初に「室内ユニットアドレスNo.01」から確認します。

1 (運転切換) ボタン④を押していき、「室内ユニットアドレスNo.」部分を点滅させ、設定温度 (▽) (△) ボタン⑤で、「室内ユニットアドレスNo.を "01" 」に合わせます。



2 (フィルター) ボタン③を押して、リモコン表示情報を送信します。

3 送信後、約15秒お待ちください。…エアコンの状態は?

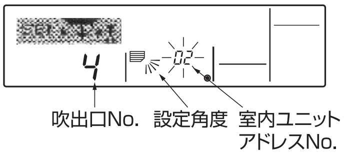
- リモコン表示の吹出口のみ下吹きになる。→「室内ユニットアドレスNo.01」がエアコンNo.です。(確認終了)
- 全ての吹出口が塞がる。→手順②へ

【手順②】…「室内ユニットアドレスNo.」を順次変更して確認します。(室内ユニットアドレスの最大はNo.50です)

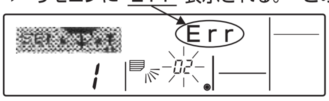
1 (運転切換) ボタン④を押していき、「室内ユニットアドレスNo.」を点滅させます。
設定温度 (▽) (△) ボタン⑤で、次の「室内ユニットアドレスNo.」に合わせます。

2 (フィルター) ボタン③を押して、リモコン表示情報を送信します。

3 送信後、約15秒お待ちください。…エアコンの状態は?



- リモコン表示の吹出口のみ下吹きになる。→リモコン表示されているNo.がエアコンNo.です。(確認終了)
- 全ての吹出口が塞がる。→ **1** に戻り確認を続けます。
- リモコンに "Err" 表示される。→このグループの中には、このNo.以上の室内ユニットアドレスは存在しません。 **1** に戻り確認を続けます。



【固定内容のクリア方法】

■固定設定した内容を、全てクリアしたい(工場出荷状態に戻す)場合は、「風向固定モード」に入っている状態で、
(点 検) (クリア) ボタン⑥を3秒以上押し続けてください。
リモコン画面が一旦点滅して、設定した情報がクリアされます。
※ただし、この操作をした場合、リモコンが管理している全てのエアコンの固定設定情報がクリアされますのでご注意ください。

運転モードの切換、室温・風速・換気運転・風向調節のしかた

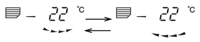
左右風向を変えたいとき

(ルーバー) ボタン⑦を押す。

●1回押すごとに設定が切換わります。

PMFY-EM形，PSFY-GM形

作動時は矢印が交互に表示されます。
停止時は表示されません。



● 作動時…風を自動的に左右に拡散します。
● 停止時…風を任意の方向で固定します。

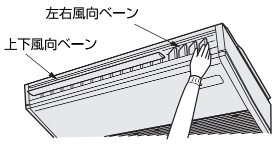
【手動】左右風向を変えたいとき　※ (ルーバー) ボタン⑦は使用できません。

PLFY-BM形，PLFY-JM形

左右風向ベーンを搭載していませんので風向調節できません。

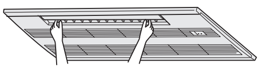
PCFY-KM形

●運転を停止し、上下風向ベーンの右端を持って水平に動かしてください。
●左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。



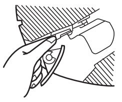
PMFY-BM形

●運転を停止し、左右風向ベーンをお好みの向きに調節してください。



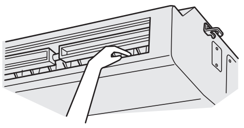
PKFY-HM形，PKFY-BM形

●運転を停止し、左右風向ベーンをお好みの向きに調節してください。



PCFY-HM形

●運転を停止し、上下風向ベーンを水平にして作業してください。但し、吹出口左右両端のベーンは固定されており動きませんので注意してください。



●左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。
（ベーンは左右、各々約45°まで変えられます）
※冷温風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。

⚠ 注　意　転倒しないよう足場をしっかりして操作してください。

運転を停止するとき

(運転／停止) ボタン①を押す。

再運転時の運転内容（リモコン設定）

		リモコン設定内容	
運転モード		前回の運転モード	
設定温度		前回の設定温度	
風速		前回の設定風速	
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し※1
		暖房	前回の設定風向※2
		送風	水平吹出し※1

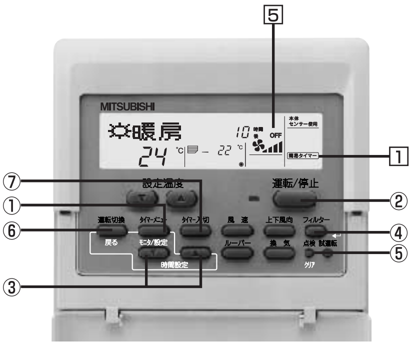
※1.機種により、前回の設定風向となる場合があります。
※2.前回の設定風向がスイングの場合は、機種により下吹出し（設定4）となる場合があります。

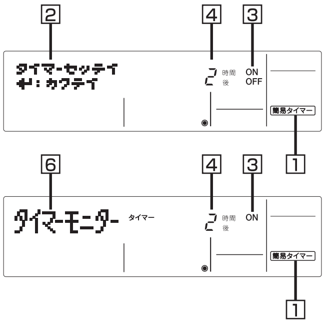
⚠ 注　意　運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

簡易タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。
- 入タイマー運転　運転開始時間のみをタイマーで行う。
- 切タイマー運転　運転終了時間のみをタイマーで行う。
- 入⇄切タイマー運転　運転開始／終了時間をタイマーで行う。

■簡易タイマー運転の設定は、72時間以内に入・切各1回以内です。
設定時間は、1時間単位です。
※1 簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。
※2 下記の場合、タイマー運転は実行されません。
タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）





簡易タイマー設定のしかた

1 簡易タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を押し、設定画面表示 " タイマーセッテイ " 2 を表示させます。
ボタン①を押す毎に、" タイマーモニター "、" タイマーセッテイ " と表示が切換わります。

3 運転／停止 ボタン②を押し、運転開始時間、運転終了時間の設定表示とします。
ボタン②を押す毎に、3の表示が "時間後 ON"、"時間後 OFF" と切換わります。
●入タイマー（運転開始時間の設定表示）："時間後 ON"
●切タイマー（運転終了時間の設定表示）："時間後 OFF

4 ▽ △（時間設定）ボタン③を押して、入タイマーまたは切タイマーを時間設定（ 4 表示）し、フィルター（↵）ボタン④を押して時間を確定させます。
設定範囲時間は、1～72時間です。
※1.入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は、" - - " 表示の状態としてください。
※2.設定した時間を取り消すときは、点　検（クリア）ボタン⑤を押し、時間を " - - " と表示させた後、ボタン④を押し確定させてください。

5 入切タイマーを両方使用するときは、上記 3 4 で運転開始／運転終了時間の両方の設定を行ってください。
※入切タイマーを同時間に設定することはできません。

6 運転切換 ボタン⑥を押して、タイマー設定が完了します。

7 タイマー入切 ボタン⑦を押すと、簡易タイマー運転開始となり設定されたタイマー実行時間が 5 に表示されます。

簡易タイマー設定を確認するとき

1 簡易タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を押し、モニター表示画面 " タイマーモニター " 6 を表示させます。
3 4 に設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。　入切タイマーを両方設定されているときは、両方の設定を交互に表示します。

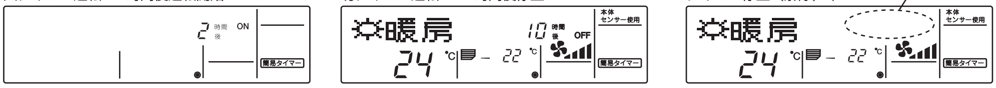
3 運転切換 ボタン⑥を押すと、タイマーモニター表示が終了します。

簡易タイマー運転を停止（解除）するとき

タイマー入切 ボタン⑦を押し、タイマー実行時間表示 5 を消灯させます。

簡易タイマー設定表示例

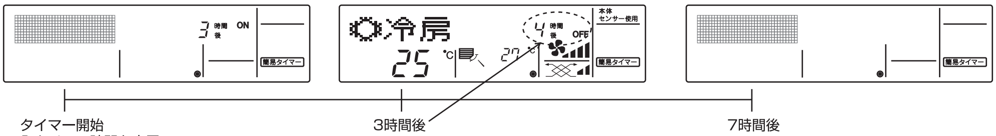
入タイマー運転：2時間後運転開始　　切タイマー運転：10時間後停止　　タイマー停止（解除）中　タイマー実行時間消灯



入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示

例1：入タイマーから開始する場合
入タイマー設定時間：3時間後ON
切タイマー設定時間：7時間後OFF

7時間経過後移行は操作があるまで停止のままとなります。



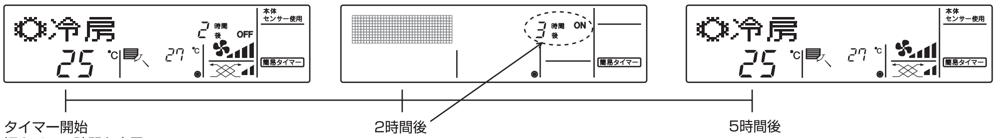
タイマー開始
入タイマー時間を表示

3時間後
切タイマー時間を表示（表示される時間は、（切タイマー設定時間）ー（入タイマー設定時間）です）

7時間後

5時間経過後移行は操作があるまで運転のままとなります。

例2：切タイマーから開始する場合
入タイマー設定時間：5時間後ON
切タイマー設定時間：2時間後OFF



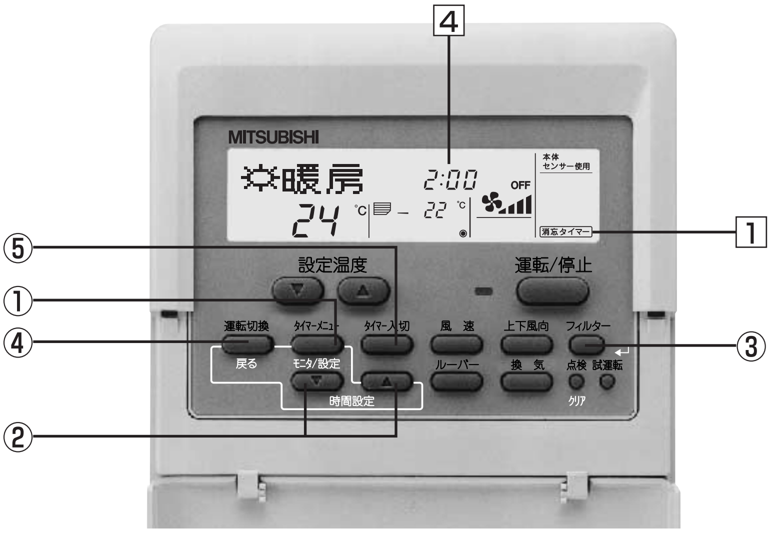
タイマー開始
切タイマー時間を表示

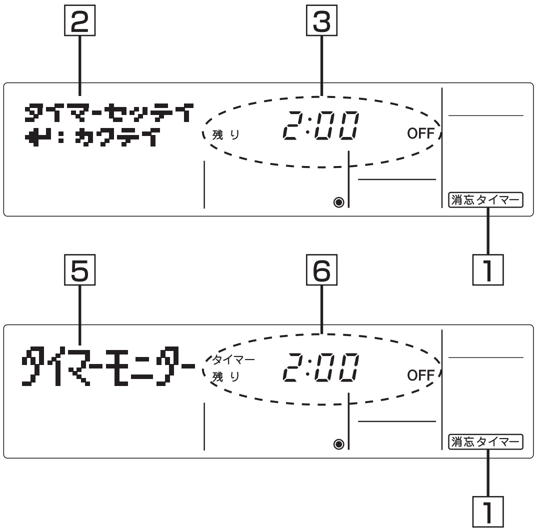
2時間後
入タイマー時間を表示（表示される時間は、（入タイマー設定時間）ー（切タイマー設定時間）です）

5時間後

消し忘れ防止タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■消し忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過した時に自動的に空調機を停止させます。
■消し忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30分～4時間です。設定時間は、30分単位です。
リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定（初期設定）となっています。消し忘れ防止タイマーをご使用になる場合は、リモコンの機能選択（16ページ参照）でタイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに変更を行ってください。
※１ 消し忘れ防止タイマーを選択した場合、簡易タイマーは使用できません。（簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。）
※２ 下記の場合、タイマー運転は実行されません。
タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）





消し忘れ防止タイマーの設定のしかた

1 リモコンの機能選択（16ページ参照）で、タイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに設定をします。
[消忘タイマー] が1に表示されていることを確認します

2 (タイマーメニュー) ボタン①を3秒押し、設定画面表示“タイマーセッテイ” 2 を表示させます。
ボタン①を押す毎に、“タイマーモニター”、“タイマーセッテイ”と表示が切換わります。

3 (▽) (△)（時間設定）ボタン②を押し、切タイマー（運転終了時間） 3 を設定し、
(フィルター)（↵）ボタン③を押して時間を確定させます。
設定範囲時間は、30分～4時間です。（30分単位）
※時間を確定させずに、下記4の操作を行ってしまった場合は設定した内容はキャンセルされます。

4 (運転切換) ボタン④を押して、タイマー設定が完了します。

5 運転を開始すると、消し忘れ防止タイマー運転が開始となり、設定された時間が 4 に表示されます。
運転開始後、残り運転時間は1分毎に更新され表示します。

消し忘れ防止タイマー設定を確認するとき

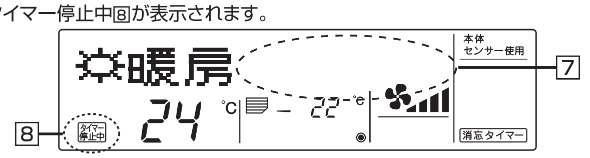
1 [消忘タイマー] が 1 に表示されていることを確認します。

2 (タイマーメニュー) ボタン①を3秒押し、設定画面表示“タイマーセッテイ” 5 を表示させます。
設定されている切タイマー時間が6に表示されます。

3 (運転切換) ボタン④を押すと、タイマーモニター表示が終了します。

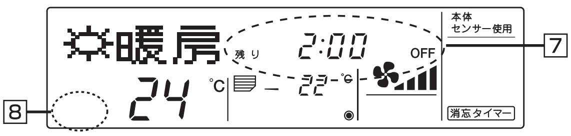
消し忘れ防止タイマーを停止（解除）するとき

(タイマーメニュー) ボタン①を3秒押し、タイマー実行時間表示 7 を消灯させます。
消し忘れ防止タイマーを停止（解除）中に運転を行っている時は、タイマー停止中8が表示されます。



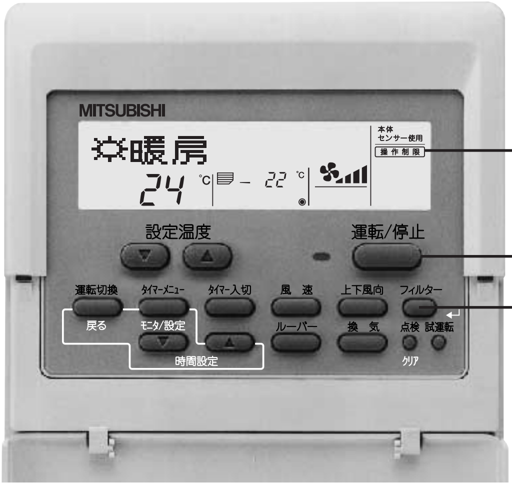
消し忘れ防止タイマーを再度開始させるとき

タイマー停止中に (タイマー入/切) ボタン⑤を3秒押し、タイマー停止中 8 の表示を消灯、タイマー実行時間表示 7 を点灯させます。
タイマー実行時間は、前回の設定時間が表示されます。



操作ロックのしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■簡易的にリモコンのボタン操作をロックすることができます。
　操作ロック機能には次の2つがあります。
　①運転／停止ボタン以外ロック（no1）：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
　②全ボタンロック（no2）　　　　　　：リモコンの全てのボタン操作をロックします。
　　操作ロックをご使用になる場合は、リモコンの選択機能（16ページ参照）で操作制限機能（操作ロック）の設定を行ってください。
　　リモコンの操作制限機能設定は、操作ロック設定なし（OFF）が標準設定（初期設定）となっています。



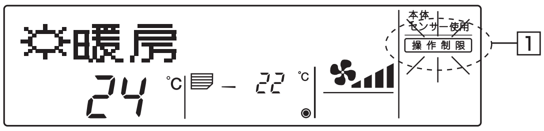
お知らせ
操作ロック設定されている場合は、操作制限が点灯表示します。

操作ロック設定のしかた

1 **リモコンの機能選択（16ページ参照）で、操作制限機能設定（操作ロック）をno1またはno2に設定します。**
no1:運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
no2:リモコンの全てのボタン操作をロックします。

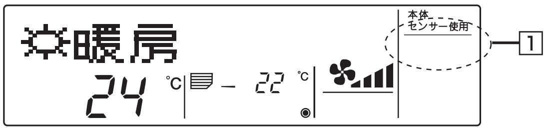
2 **（フィルター）ボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。**

操作制限1が点灯し、リモコンの機能選択で設定した操作ロック設定が有効となります。
リモコンの機能選択で“操作ロック設定なし”が選択されている場合は、“無効ボタン”が点灯表示します。
※操作ロック中に、ロックされているボタンを操作したときは、
　操作制限1が点滅表示します。



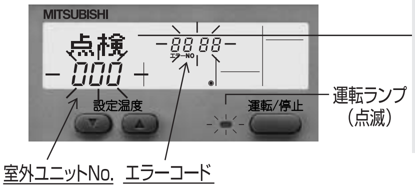
操作ロック設定を解除するとき

1 **（フィルター）ボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。**
操作制限1が消灯し、操作ロック設定が解除されます。



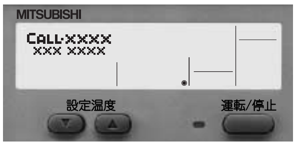
その他の表示・点滅について

エラーコードの点滅



リモコンの機能選択（16ページ参照）で、“異常時の連絡先”が設定されている場合は、連絡先の電話番号が表示されます。

点検ボタン押し時の表示



●「運転ランプ」と「エラーコード」の両方が点滅している場合は空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
ユニットNo.、エラーコードをご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

●「エラーコード」のみが点滅している場合（運転ランプは点灯したまま）空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。
エラーコードをご確認の上、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。
※リモコンの機能選択（16ージ参照）で、“異常時の連絡先”が設定されている場合は、点検ボタンを1回押すと連絡先の電話番号が表示されます。

リモコンの機能選択のしかた

リモコンの機能選択モードでは下記リモコンの機能を設定変更できます。

以下からはMAスムースリモコン時の設定内容を記載しています。

大項目	中項目	小項目
1.言語切替 (CHANGE LANGUAGE)	表示する言語の設定を行います。	・多言語表示ができます。
2.機能制限	(1)操作制限機能設定(操作ロック)	・操作制限(操作ロック)の範囲を設定します。
	(2)自動モード使用設定	・運転モードの「自動」使用有無を設定します。
	(3)温度範囲制限設定	・温度調節範囲(上限・下限値)を設定します。
3.基本機能	(1)リモコン主/従設定	・主リモコン、従リモコンを切替えます。 ※1グループ2台接続時どちらか一方を『従』設定にします。
	(2)タイマー機能設定	・使用するタイマーの種類を設定します。
	(3)異常時の連絡先設定	・異常発生時に連絡先の電話番号を表示させることができます。 ・電話番号の設定をします。
4.表示切替	(1)温度表示℃/°F設定	・表示する温度単位(℃/°F)を設定します。
	(2)吸込み温度表示設定	・室内(吸込み)温度表示の有無を設定します。
	(3)自動冷暖表示設定	・自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。

リモコンの機能選択の流れ

[1]空調機を停止状態にして、リモコンの機能選択モードに移行する ➡ [2]大項目を選択する ➡ [3]中項目を選択する ➡ [4]小項目(内容を設定する) ➡ [5]設定完了 ➡ [6]通常画面に移行する(終了)

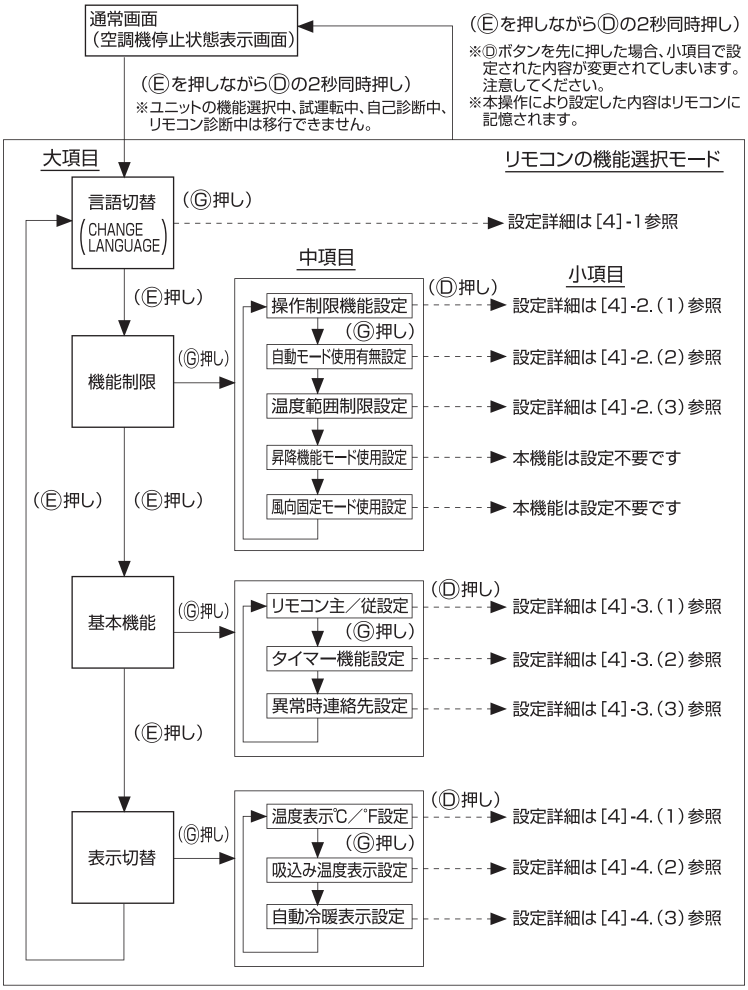


図1

お知らせ
リモコンの機能選択から通常画面に移行すると、タイマー運転は停止となります。

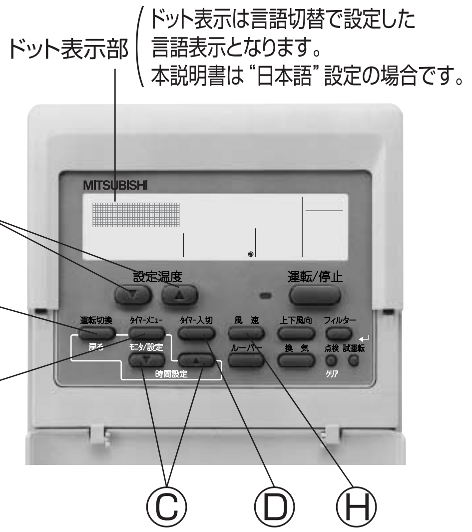


図2

設定詳細

[4]-1.言語切替設定

本設定により、ドット表示部に表示する言語を設定します。
(タイマーメニュー)ボタンⒼを押して下記内容を切替えます。
①日本語(JP)、②英語(GB)、③ドイツ語(D)、
④スペイン語(E)、⑤ロシア語(RU)、⑥イタリア語(I)、
⑦中国語(CH)、⑧フランス語(F)

[4]-2.機能制限設定

(1)操作制限機能設定(操作ロック)

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①no1 :(運転/停止)ボタン以外操作ロック設定となります。
②no2 :全ボタン操作ロックとなります。
③OFF(初期設定値):操作ロック設定なしとなります。

※通常画面にて操作ロックを実行するには、上記設定後に通常画面にて実行操作((フィルター)ボタンと(運転/停止)ボタン同時2秒押し)が必要です。

(2)自動モード使用設定

運転モード自動有りユニットに接続されている場合、下記内容の設定を行うことができます。
(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON(初期設定値):運転モード操作時に自動モードを表示します。
②OFF :運転モード操作時に自動モードを表示しません。

(3)温度範囲制限設定

設定内容変更後は、変更した範囲内で温度変更が可能となります。
(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①冷房モード :冷房・ドライモードでの設定温度範囲を変更します。
②暖房モード :暖房モードでの設定温度範囲を変更できます。
③自動モード :自動モードでの設定温度範囲を変更できます。
④OFF(初期設定値):温度範囲制限は実行されません。

※OFF以外が設定された場合、冷房、暖房、自動モードの温度制限設定が同時に実行されます。ただし、設定温度範囲が変更されていなければ制限は実行されません。

・設定温度(▽)または(△)ボタンⒻを押す毎に設定値がアップ、ダウンします。
(風速)ボタンⒽを押して上限値設定、下限値設定の選択を切替えます。
選択された設定内容は点滅表示しており、この温度値を設定します。

	上限値/下限値の設定範囲
冷房・ドライモード	19℃～30℃
暖房モード	17℃～28℃
自動モード	19℃～28℃

[4]-3.基本機能設定

(1)リモコン主/従設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①主:主設定となります。
②従:従設定となります。

(2)タイマー機能設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
(いずれか一つを選択)
①タイマーケシワスレ ボウシ:消し忘れ防止タイマー使用可能となります。
②タイマーカンイ(初期設定値 MAスムースリモコン時):簡易タイマー使用可能となります。
③タイマー無効:タイマー未使用設定となります。

(3)異常時の連絡先設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①CALL・OFF:異常中に設定した電話番号は表示されません。
②CALL・0120 *** ****:異常中に設定し電話番号を表示します。
③CALL・__:左記表示時、電話番号を設定します。

・電話番号設定方法
②設定時に下記設定操作により電話番号を設定します。
点滅しているカーソル(__)を移動して、数字を設定してします。
設定温度(▽)または(△)ボタンⒻを押してカーソルを右または左に移動させます。
時間設定(▽)または(△)ボタンⒸを押して、番号を設定します。
最大12桁の数字が入力できます。

[4]-4.表示切替設定

(1)温度表示℃/°F設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①℃:温度表示単位をセ氏表示にします。
②°F:温度表示単位を華氏表示にします。

(2)吸込み温度表示設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON:吸込み温度を表示します。
②OFF:吸込み温度は表示されません。

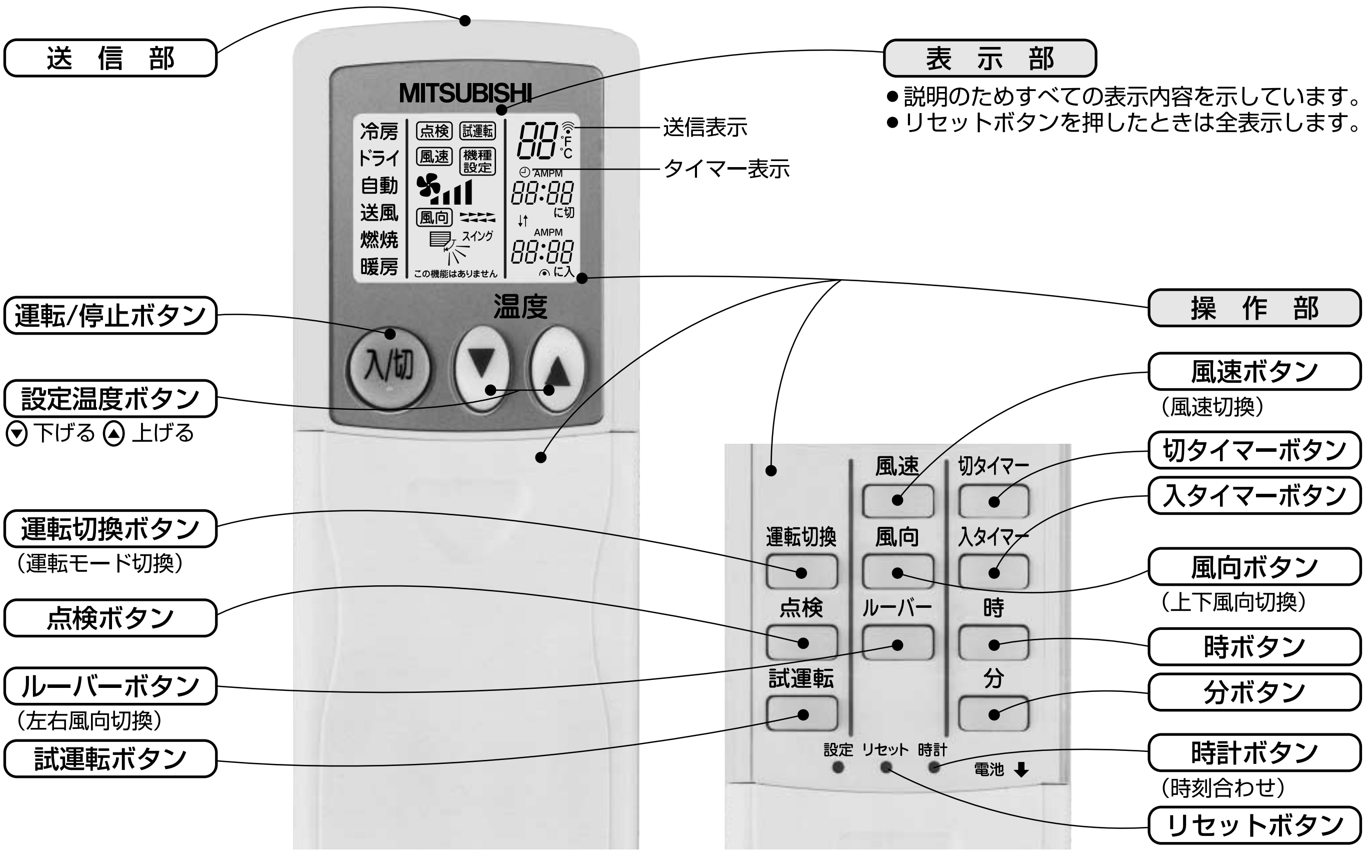
(3)自動冷暖表示設定

(タイマー入切)ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON:自動モード運転時、「自動冷暖」または「自動暖房」表示のどちらかが表示されます。
②OFF:自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

運転のしかた ワイヤレスリモコンの操作について

ワイヤレスリモコン（別売部品）

ワイヤレスリモコン操作方法の詳細は、ワイヤレスリモコンの取扱説明書をご覧ください。



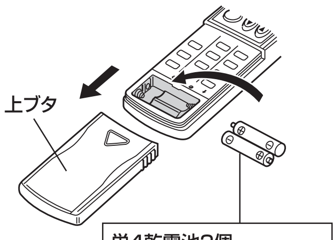
フタを下ろした状態

■リモコンは、室内ユニットの受光部に向かって送信してください。
■電源を入れてすぐにリモコン操作をした場合、室内ユニットから“ピッピッ”と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約2分間お待ちください。
■リモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなることがあります。
■受光部付近の運転ランプが点滅しているときは点検が必要です。
お買上げの販売店へご連絡ください。

■リモコンの取扱いは大切に！ 落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
■紛失防止のためにリモコンホルダー（リモコンに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

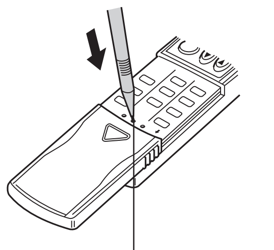
電池を入れる／交換の方法

1 上ブタを引き抜き、単4乾電池2個を入れて上ブタを取付ける。



単4乾電池2個
最初に（－）をセットする。
（＋）（－）を正しく！

2 リセットボタンを押す。



リセットボタンを先の細いもので押す。

風速自動設定方法

ワイヤレスリモコンの場合

●風速自動が搭載されている機種をワイヤレスリモコンでご使用になる場合
本設定を行うことにより風速自動が選択可能になります。
（ワイヤードリモコンをご使用の場合には設定不要です。）

操作手順

1 設定ボタンを押します。（ボールペンなど先の細いもので押してください。）
リモコン表示が停止の状態から操作してください。
機種設定 が点滅、機種ナンバー（3桁の数字）が点灯表示します。

2 切タイマー ボタンを押します。
風速 が点滅表示し、風速自動設定番号が点灯表示します。（設定番号01：風速自動なし）

3 ▼、▲ 温度ボタンを押して設定番号を02に合わせます。（設定番号02：風速自動あり）
※操作を間違えた場合は、入/切 ボタンを押し、**2** の操作からやり直してください。

4 設定ボタンを押します。（ボールペンなど先の細いもので押してください。）
設定されたペアナンバーが3秒間点灯した後、消灯します。

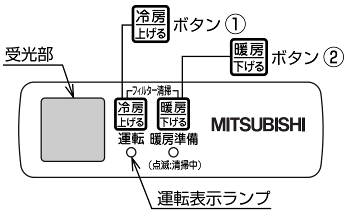
応急運転のしかた（ワイヤレスリモコンが使えないとき）

ワイヤレスリモコンの乾電池が切れたり、ワイヤレスリモコンが故障したときには、室内ユニットのワイヤレス受光部付近の応急運転ボタンを使って応急運転ができます。

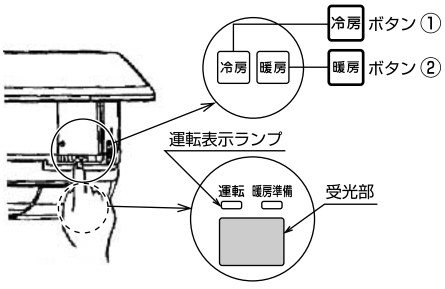
運転を開始したいとき

●冷房運転…… 冷房上げる ボタン①を2秒以上押す。
●暖房運転…… 暖房下げる ボタン②を2秒以上押す。

※運転表示ランプの点灯で運転開始をお知らせします。



（図示例:PLFY-P・BM形の場合）



（図示例:PKFY-P・HM形の場合）

※応急運転時の運転内容は下記になります。

運転モード	冷 房	暖 房
設 定 温 度	24℃	24℃
風 速	強	強
風 向	設定1	設定4※1

※1 設定5が存在するユニットは設定5になります。

運転を停止したいとき

● 冷房上げる ボタン①または 暖房下げる ボタン②どちらかを押す。

もっと知りたいとき

ドライ運転とは

■フリープランシステムではマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行います。
■室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
■室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切換えが行われ、リモコンでは設定できません。
■運転モード

温　室	圧縮機運転3分後		圧縮機運転時間（分）	圧縮機停止時間（分）
	温調信号	室　温		
18℃を超える	ON	28℃以上	9	3
		26～27℃	7	3
		24～25℃	5	3
		23℃以下	3	3
	OFF	無条件	3	10
18℃以下	圧縮機運転禁止			

温調信号ON　室温が設定温度より高い場合
温調信号OFF 室温が設定温度より低い場合

1.お好みの室温になるまで…
室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
2.お好みの温度になると…
圧縮機・室内ファンとも停止します。10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

暖房運転について

■暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切換わります。その間ワイヤードリモコンには"暖房準備中"と表示されます。
■風速が設定どおりにならない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
■風が出ない：ワイヤードリモコンに"霜取中"表示中は風を出しません。
■運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

上下風向について（リモコン設定）

■冷房・ドライ運転時、下吹出し（水平吹出し）に設定しますと、1時間経過後、自動的に水平吹出し（下吹出し）に戻ることがあります。
これは上下風向ベーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。
繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出し（下吹出し）に戻してください。（8ページ参照）

ウェーブ気流（暖房時）とは

■各風向ベーンが時間差で順次、水平から下吹きまたは下吹きから水平へ動き、室内の空気を撹拌し、室温のムラを抑えます。

換気連動運転とは

■室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行うものです。

使用温度範囲

■使用温度の範囲から外れたところで使用しますと、機器が異常停止したり、重大な事故の原因となることがあります。

		室　内	天井内※1	室　外
冷房・ドライ	乾球温度	——	~30℃	−5℃~43℃
	湿球温度	15℃~24℃	~RH80%	——
暖　房	乾球温度	15℃~28℃	——	——
	湿球温度	——	——	−20℃~15.5℃
自　動	乾球温度	冷房・ドライ／暖房と同じ	——	−5℃~20℃
	湿球温度		——	−5℃~15.5℃
送風・換気	乾球温度	——	——	——

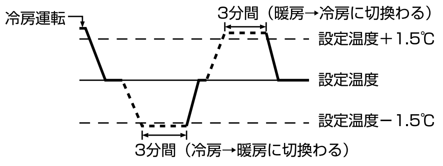
※1.天吊形、壁掛形、床置形などの露出タイプは除く。
※2.室内外共に使用可能な湿度の目安は、相対湿度30～80%です。
※3.室外ユニットの使用温度範囲は、室外ユニットにより上表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等でご確認ください。
※4.自動運転の運転可能範囲外のサーモON時、送風運転になる場合があります。

霜取中とは

■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。
この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。
霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
■霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。
またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

自動運転とは

■設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
■自動運転中に室温が変化し設定温度より1.5℃以上高くなり、その状態が3分続くと冷房運転に切換わります。また、1.5℃以上低くなり、その状態が3分続くと暖房運転に切換わります。



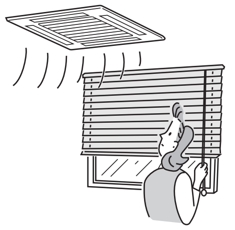
上手な使い方

上手な使い方ー“フリープランシステム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

■冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
■冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
■たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく



■冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
■出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。

長時間直接お肌に風をあてない

■長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
■特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。

フィルターの清掃を

■フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また、露付・露たれの原因にもなります。
■ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。（26ページ参照）

中間期にはドライ運転を

■ムシムシすると感じるときは、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%、冬では55～70%程度といわれています。
■ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎと感じることがあります。ドライ運転をご利用ください。

室内の温度ムラ解消に風向調節を

■冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
■暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。

ときどき換気を

■長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
■送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
■冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。

「故障かな？」と思ったら

Q 故障かな？　A お答えします（故障ではありません）

Q よく冷えない。よく暖まらない。

A
■フィルターの清掃をしてください。（フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです）
■温度調節を確認して、設定温度を調節してください。
■室外ユニットの周囲空間を広く開けてください。
室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？
■窓やドアが開いていませんか？

Q 暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。

A
■充分に暖かな風をおとどけするため準備中です。

Q 暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。

A
■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を融かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。

Q 風向が途中で変わる、風向が設定できない。

A
■冷房運転中、下吹出し（水平吹出し）で使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹出し（下吹出し）になります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。
■暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。

Q 風向を変化させたときベーンが1往復以上しないと指定位置に停止しない。

A
■風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度にベーンが動きます。

Q 水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。

A
■エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わるときの音です。

Q “ピシッ、ピシッ”という音がする。

A
■温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。

Q 部屋がにおう。

A
■エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、又は衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。

Q 室内ユニットより白い霧がでる。

A
■室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。
■霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。

Q 室外ユニットより水・水蒸気が出る。

A
■冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。
■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。
■霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出ることがあります。

Q リモコンの運転表示が点灯しない。

A
■電源開閉器を入れてください。
表示部に“⊙”が表示されます。

Q 運転ボタンを押したのに運転しない。点灯したリモコンの運転表示が消える。

A
■ 室内ユニットの電源開閉器が切れていませんか？
電源開閉器を入れてください。

Q リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。

A
■ “集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。

Q 故障かな？　**A** お答えします（故障ではありません）

Q 再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。

A
■ 約3分間お待ちください。
（エアコンを保護するため、止まっています）

Q 運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。

A
■入タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■停電自動復帰を設定していませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。

Q 運転・停止ボタンを押さないのに停止した。

A
■切タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。

Q リモコンのタイマー運転がセットできない。

A
■タイマー設定が無効となっていませんか？
タイマー設定がセット可能なときは、［簡易タイマー］、［消忘タイマー］、［週間タイマー］のいずれかが表示されています。

Q リモコンに“PLEASE WAIT”の表示が出る。

A
■初期設定（約3分）を行っているためです。

Q リモコンにエラーコードが表示される。

A
■空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

Q 排水音やモータの回転音がする。

A
■冷房運転停止時に、停止後3分間ドレンアップメカを運転してから停止するためです。3分間お待ちください。

Q 騒音が仕様値よりも高い。

A
■室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的につぎに示します値程高くなります。

	吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3～7dB	6～10dB	9～13dB

Q ワイヤレスリモコンの表示がでない、薄い、受光部に近付けないと受信しない。

A
■乾電池が消耗しています。
乾電池を交換し、リセットボタンを押してください。
※新しい乾電池でも表示の出ない場合は、
乾電池の入れ方（＋、－）を再度確認してください。

Q ワイヤレスリモコン受光部の運転表示灯が点滅する。

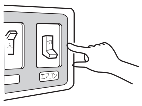
A
■空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では、絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名を連絡してください。

Q 暖房サーモOFF時及び送風運転時に断続的に温風が出る。

A
■他の室内ユニットが暖房運転をしている場合、システムの安定性を保つために、制御弁を時々開閉するためです。しばらくすると止まります。※小部屋等で室温が上昇して困る場合は、運転を停止してください。

お手入れのしかた

お手入れの前に　■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。

■上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押したりしないでください。故障の原因になります。
■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。
■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

フィルターの清掃

⚠ 注　意	必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。

⚠ 注　意	フィルターを取外した状態で運転をしないでください。 内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。

⚠ 注　意	フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。 また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。

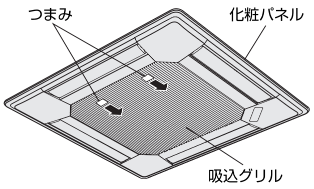
⚠ 注　意	長く運転していますと、フィルターから油が垂れる恐れがありますので必ず、その前にフィルターエレメントの交換及び枠の洗浄をしてください。（PCFY-HM形）

1 フィルターを取外す。

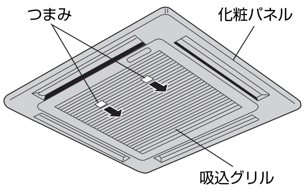
PLFY-BM形 , PLFY-JM形

① 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと、吸込グリルが開きます。

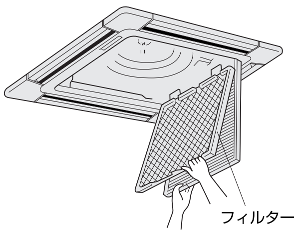
PLFY-BM形



PLFY-JM形

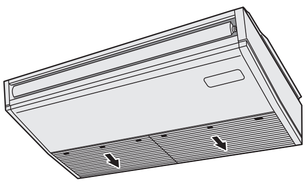


② 吸込グリル端面中央のツマミ部を倒し、フィルターを手前に引くと、フィルターが外れます。

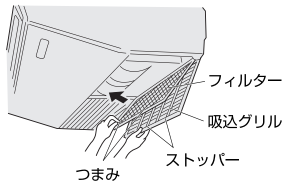


PCFY-KM形

① 吸込グリルのつまみを矢印の方向にスライドさせ、吸込グリルを開いてください。



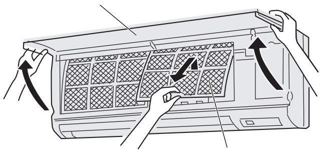
② フィルターのつまみを指でつまんで矢印方向に引き上げて外してください。また、フィルター清掃後、フィルターを取付ける時は、グリルのストッパーにフィルターを確実に押込んでください。



PKFY-HM形，PKFY-BM形

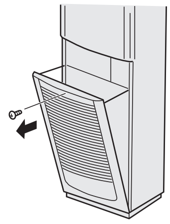
① グリル（パネル）の左右の下側を手前に引きグリルを開け、フィルターを上に押し上げてください。

② フィルター下部をユニットの引掛部から外し、手前に取り出してください。



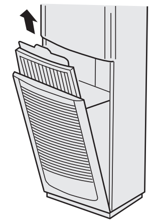
PSFY-GM形

① 吸込グリル取手部のネジを外し、吸込グリルを矢印の方向に開いてください。



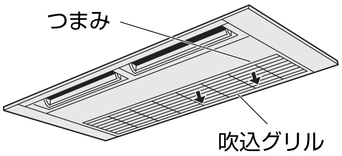
② 吸込グリルを開いてください。

③ フィルターの取手を持って、矢印の方向に引き上げて外してください。

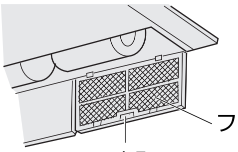


PMFY-EM形

① 吸込グリル取手部のネジを外し、吸込グリルを矢印の方向に開いてください。

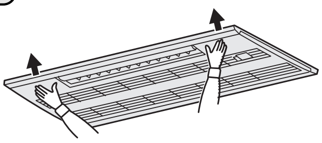


② フィルターのつまみを持って吸込グリルの引掛部から外してください。

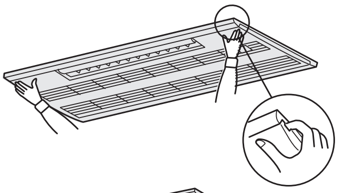


PMFY-BM形

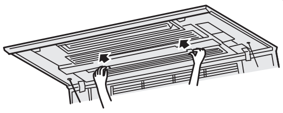
① 吸込グリルの（PUSH）部分を押してください。



① カチッと音がしたら、吸込グリルの両端のつまみに指をそえて下に引いてください。



② フィルターの取手をつまみ、下に引いてから手前に引出してください。



2 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。

3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

■フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

4 フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

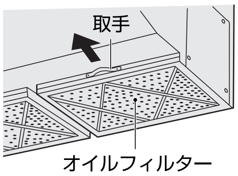
お手入れのしかた

オイルフィルターの清掃

PCFY-HM形

1 オイルフィルターを取外す。 80形→3枚 140形→4枚

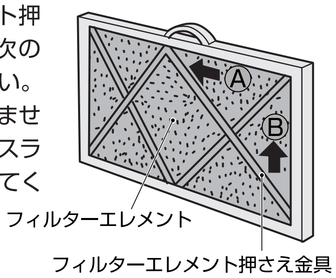
① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取外してください。



2 フィルターエレメントの交換。

① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取外してください。

② フィルターエレメント押さえ金具（2本）を次の要領で取外してください。Ⓐ側（内側）にたわませてから、Ⓑの方向にスライドさせて、取外してください。



③ フィルターエレメント（使い捨て）を交換してください。別売形名:PAC-SG38KF（12枚入）
※フィルターエレメントは枠の内側に確実に収めてください。

④ フィルターエレメント押さえ金具を元通りに取付けてください。

⑤ 本体への取付けは、フィルターエレメント押さえ金具側を必ず下にしてください。

3 オイルフィルター枠の清掃。

〈用意していただくもの〉

●ゴム手袋などの保護具。
●たわしまたはブラシ。
※金属系のたわし、ブラシはアルミ部材を傷付けたり破損させる恐れがありますので避けてください。
●家庭用中性または弱アルカリ性洗剤。（食器または洗濯用）
※アルカリ性洗剤で洗浄するとアルミ部分が変色する恐れがあります。

〈オイルフィルター枠の洗浄〉

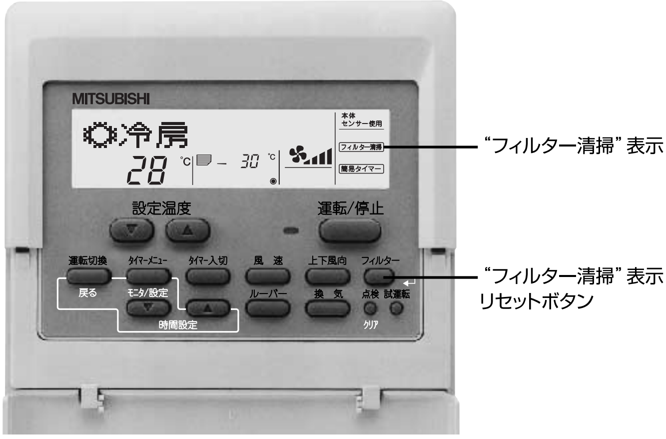
※フィルターエレメントを取外した状態で洗浄してください。
①汚れが少ない場合。
〈1週間（約100時間）に1回程度洗う場合〉
■上記洗剤を使用し、たわし、ブラシ等で水洗いしてください。（ぬるま湯で洗うと更に効果的です。）
②汚れがひどい場合。
■50℃以下のお湯に上記洗剤を入れ（10倍程度に薄める）、フィルターを1時間以上浸け置きしてから洗ってください。
※やけどしないようにお湯が冷めてから洗ってください。

フィルター清掃時期

■ワイヤードリモコンの場合は“フィルター清掃”表示を点滅させて清掃時期をお知らせします。（ワイヤレスリモコンの場合は表示されません。）
■フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

室内ユニット	運転時間
PLFY-BM形	2500時間
PLFY-JM形	2500時間
PCFY-KM形	2500時間
PMFY-BM形	100時間
PMFY-EM形	100時間
PKFY-HM形	100時間
PKFY-BM形	100時間
PSFY-GM形	2500時間
PCFY-HM形	100時間

※PCFY-HM形はフィルター点検の目安です。フィルターの交換時期は環境により異なります。1週間(100時間)ごとに点検し、油滴が滴下する前に、あるいは目詰まりを起こす前に早めに交換してください。（フィルターは使い捨てです。）
※フィルター自動清掃ユニットを取付けている場合のフィルター清掃時期は、フィルター自動清掃ユニットの取扱説明書をご覧ください。



“フィルター清掃”表示をリセットする

1 フィルター清掃後 (フィルター) ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

■必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。
表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。

■2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニット（代表ユニット）のフィルター清掃時期がくれば“フィルター清掃”が表示されます〈ロングライフフィルター：2500時間、一般フィルター：100時間〉。表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。

■運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間ご使用にならないとき

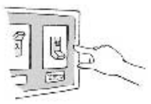
長期間ご使用にならないとき

1 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。

2 エアコンの電源を切る。

■電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。



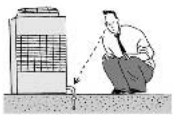
再度使い始めるとき

■下記作業 **1** ～ **4** の点検を行い、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

1 フィルターを清掃して、取付ける。

2 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。

3 アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。



4 ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。

5 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。
（電源を入れる場合は、必ず外気温度が–20℃より高い条件で実施ください。）

⚠ 注　意	アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

移設・工事について

移設・廃棄について

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
■据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。
この製品はフロン回収・破壊法・第一種特定製品です。
■フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
■この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠ 注　意	●可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には据付けない。万一ガスが洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

■次の場所への使用は避けてください。
・可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
・炎の近くや溶接時のスパッターなどの火の粉が飛び散るところ。
・硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）などに腐食を起こす恐れがあります。
・機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。
・車輌・船舶など移動するものへの設置

■次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。（室内ユニット）
・食用油を使用するところ〈厨房など〉
プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。
・湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。
・高周波を発生する機械（高周波ウェルダー、医療機器、通信機器など）を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。
・化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

■海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意（室外ユニット）
・海浜地区等塩分の多いところ
使用を避けるか、耐塩害／耐重塩害仕様室外ユニット（受注品）をお求めください。
・積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。（別売として用意しています。）

■室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

⚠ 注　意	●アース工事を行う。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になります。 ●据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断機を取付ける。 漏電遮断機が取付けられていないと、感電の原因になります。

■電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。
■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
■ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたっては、エアコンの質量に充分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。
性能低下や運転音増大のもとになります。

保証とアフターサービス

●「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
●お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（29ページ参照）へお問い合わせください。
●エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保　証　書

■室内ユニットに保証書を添付しております。
セットでお買い上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
■保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

補修用性能部品の保有期間

■パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

“「故障かな？」と思ったら”（22・23ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。
■保証期間中は
修理に際して、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
■ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品名板に記入してあります。
3.お買上げ日	○○年○月○日
4.故障の状況	できるだけ詳しく （リモコンのエラー表示記号なども）
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。さらに補助電気ヒータ付き機種は、ヒータにゴミやホコリなどが付着して発煙に至ることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
■点検と保全周期の目安［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主　要　部　品　名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間
モーター（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
ドレンパン		8年
補助電気ヒータ		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。
①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年と仮定しています。
（氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）
また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。）
③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調など）
■消耗部品の交換周期目安［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主　要　部　品　名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
ファンベルト		5,000時間
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
加湿エレメント		3年
クランクケースヒーター		8年
オイルフィルターエレメント	随時	油が垂れる前に交換

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

ご相談窓口

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → **修理窓口へ**

その他のお問合わせは → **ご相談窓口へ**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口（三菱電機ビルテクノサービス株式会社）電話受付・365日 24時間

北海道地区

道央地区
北海道冷熱サービスコールセンター
電話 (011) 862-1180　ファックス (011) 862-9497
札幌市白石区本通 20丁目南 4-2

旭　川 (0166) 25-1800 旭川市4条通 9-1703 (旭川北洋ビル6階)	帯　広 (0155) 24-1669 帯広市西3条 9-1 (帯広経済センタービル4階)
函　館 (0138) 51-8699 函館市五稜郭町 1-14 (住友生命五稜郭ビル6階)	

東北地区

宮城県・山形県
東北冷熱サービスコールセンター
電話 (022) 224-1330　ファックス (022) 224-1343
仙台市青葉区大町1-1-30（新仙台ビル3階）

青　森 (017) 722-7718 青森市長島 2-10-4 (ヤマウビル5階)	秋　田 (018) 836-7880 秋田市中通 2-3-8 (アトリオンビル8階)
八　戸 (0178) 45-7289 八戸市八日町 36 (第一ビル5階)	郡　山 (024) 922-8959 郡山市駅前 2-11-1 (ビッグアイ19階)
弘　前 (0172) 36-3233 弘前市駅前 2-2-2 (弘前第一生命ビル)	福　島 (024) 523-2636 福島市大町 7-11 (明治安田生命福島ビル4階)
盛　岡 (019) 653-3732 盛岡市菜園 1-3-6 (農林会館6階)	いわき (0246) 24-2120 いわき市平字作町 1-4-7 (エムズパレス305)

東関東地区

千葉県・茨城県
東関東冷熱サービスコールセンター
電話 (047) 431-1194　ファックス (043) 224-8290
千葉市中央区栄町 36-10（YS千葉中央ビル）

関越 冷熱サービスコールセンター

埼玉県・群馬県・栃木県
長野県・新潟県
電話 (048) 650-1194　ファックス (048) 650-1278
さいたま市大宮区仲町 1-110（游辰館7階）

東京 冷熱サービスコールセンター

東京都（町田市を除く）**・山梨県**
電話 (03) 3803-1194　ファックス (03) 3803-5290
東京都荒川区荒川 7-19-1（システムプラザB館）

横浜 冷熱サービスコールセンター

神奈川県・東京都町田市
静岡県東部（富士川以東）
電話 (045) 681-1194　ファックス (045) 311-8204
横浜市西区みなとみらい 2-2-1-1（ランドマークタワー内）

中部 冷熱サービスコールセンター

愛知県・岐阜県・三重県
静岡県西部（富士川以西）
電話 (052) 243-1194　ファックス (052) 243-1193
名古屋市中区栄 3-18-1（ナディアパークビジネスセンタービル）

北陸 冷熱サービスコールセンター

石川県・富山県・福井県
電話 (076) 224-1194　ファックス (076) 233-6205
金沢市広岡 3-1-1（金沢パークビル）

関西 冷熱サービスコールセンター

大阪府・京都府・滋賀県
奈良県・和歌山県・兵庫県
電話 (06) 6391-8531　ファックス (06) 6391-8545
大阪市淀川区三国本町 1-3-4

中国・四国 冷熱サービスコールセンター

広島県・岡山県・鳥取県
島根県・山口県・香川県
愛媛県・高知県・徳島県
電話 (082) 291-1194　ファックス (082) 503-2417
広島市西区南観音 8-14-21（中国資材センター内）

九州地区

福岡県・佐賀県
九州冷熱サービスコールセンター
電話 (092) 471-1194　ファックス (092) 474-8298
福岡市博多区豊 1-9-71（九州資材センター内）

北九州 (093) 551-2937 北九州市小倉北区浅野3-8-1 (アジア太平洋インポートマート内)	熊　本 (096) 356-6231 熊本市花畑町 9-24 (住友生命熊本ビル2階)
久留米 (0942) 34-6730 久留米市日吉町 16-18 (久留米センタービル内)	大　分 (097) 537-7191 大分市中央町 1-1-5 (大分第一生命ビル3階)
長　崎 (095) 826-8301 長崎市万才町 3-5 (朝日生命長崎ビル7階)	宮　崎 (0985) 23-3883 宮崎市高千穂通 2-5-32 (日本生命宮崎駅前ビル9階)
佐世保 (0956) 24-7718 佐世保市三浦町 2-8 (明治安田生命佐世保ビル6階)	鹿児島 (099) 226-1912 鹿児島市東千石町 1-38 (鹿児島商工会議所ビル)
	沖　縄 (098) 866-1175 那覇市久茂地 1-3-1 (久茂地セントラルビル)

修理窓口（三菱電機システムサービス株式会社）電話受付・365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話・PHS・IP電話の場合）(03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

青　森 (017)773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	大　館 (0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44
八　戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	山　形 (023)624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛　岡 (019)637-7454 盛岡市羽場13地割30-11	鶴　岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
水　沢 (0197)25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3	郡　山 (024)959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
秋　田 (018)865-4471 秋田市八橋三和町 19-36	会　津 (0242)27-4426 会津若松市天神町 25-39
横　手 (0182)32-1785 横手市卸町 3-2	原　町 (0244)24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
	いわき (0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話・PHS・IP電話の場合）(03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話・PHS・IP電話の場合）(06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話・PHS・IP電話の場合）(03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

長　崎 (095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮　崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
佐世保 (0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1	延　岡 (0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊　本 (096)380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島 (099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八　代 (0965)33-5173 八代市緑町 13-1	沖　縄 (098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大　分 (097)558-8803 大分市向原西 1-8-1	

ご相談窓口（三菱電機株式会社）

三菱電機空調ワンコールシステム

店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは

フリーコール 0120-9-24365　通話料無料
空調　24時間365日

■技術相談　月～土曜日　9：00～19：00
　　　　　　日曜・祝日　9：00～17：00
■修理依頼　24時間・365日受付
■サービス部品注文　24時間・365日受付

三菱電機冷熱相談センター

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談は

フリーボイス 0037-80-2224　通話料無料
通常電話<携帯電話・PHS・IP電話対応> 073-427-2224
■電　話　月～土曜日　9：00～19：00
　　　　　日曜・祝日　9：00～17：00
■ファックス　24時間・365日受付
通話料無料 フリーボイス 0037-80-2229
通常ファックス…… 073-428-2229

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

R08A

仕 様

室内ユニット仕様表　ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

●PLFY-P・BM-E3形

50／60Hz

形名	22形	28形	36形	45形	56形	71形	80形
冷房能力 kW	2.2	2.8	3.6	4.5	5.6	7.1	8.0
暖房能力 kW	2.5	3.2	4.0	5.0	6.3	8.0	9.0
電源	単相200V 50／60Hz						
騒音:強−中1−中2−弱 dB	30−29−28−27		31−29−28−27	31−30−28−27		32−30−29−28	34−32−30−28
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	12.5−12−11.5−11		14−13−12−11	16−14−13−12		18−16−15−14	20−18−16−15
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	258×840×840						
質量(本体+パネル) kg	22+6					23+6	

形名	90形	112形	140形	160形
冷房能力 kW	9.0	11.2	14.0	16.0
暖房能力 kW	10.0	12.5	16.0	18.0
電源	単相200V 50／60Hz			
騒音:強−中1−中2−弱 dB	37−35−32−30	44−41−38−34	45−42−39−35	46−43−40−36
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	22−20−18−16	31−28−24−21	32−29−25−22	33−30−26−23
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	258×840×840	298×840×840		
質量(本体+パネル) kg	23+6	27+6		

●PLFY-P・JM-E1形

形名	36形	45形	56形	71形
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	7.1
暖房能力 kW	4.0	5.0	6.3	8.0
電源	単相200V 50／60Hz			
騒音:強−中1−中2−弱 dB	35−34−32.5−31		37−35.5−34−32	39−38−36.5−35
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	15−14.5−14−13		16−15−14−13	17−16−15−14
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	298×660×660			
質量(本体+パネル) kg	19+3.7			20+3.7

●PCFY-P・KM-E1形

形名	45形	56形	71形	80形
冷房能力 kW	4.5	5.6	7.1	8.0
暖房能力 kW	5.0	6.3	8.0	9.0
電源	単相200V 50／60Hz			
騒音:強−中1−中2−弱 dB	34−32−30−28	36−34−32−29	37−35−33−31	
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	12−11−10−9	13−12−11−10	18−16−15−14	
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	230×960×680		230×1280×680	
質量 kg	24		32	

形名	90形	112形	140形	160形
冷房能力 kW	9.0	11.2	14.0	16.0
暖房能力 kW	10.0	12.5	16.0	18.0
電源	単相200V 50／60Hz			
騒音:強−中1−中2−弱 dB	40−38−35−33	43−40−37−34	44−42−39−36	46−43−40−37
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	20−18−16−15	28−25−22−20	31−27−24−21	
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	230×1280×680	230×1600×680		
質量 kg	32	36	38	39

●PMFY-P・BM-E2形

形名	22形	28形	36形	45形
冷房能力 kW	2.2	2.8	3.6	4.5
暖房能力 kW	2.5	3.2	4.0	5.0
電源	単相200V 50／60Hz			
騒音:強−中1−中2−弱 dB	35−33−30−27	37−36−34−32		39−37−35−33
風量:強−中1−中2−弱 m³/min	8.7−8.0−7.2−6.5	9.3−8.6−8.0−7.3		10.7−9.7−8.7−7.7
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	230×854×395			
質量(本体+パネル) kg	14+3			

仕　様　室内ユニット仕様表　ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

●PMFY-P・EM-E1形

50／60Hz

形名	36形	45形	56形	71形	80形
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	7.1	8.0
暖房能力 kW	4.0 (5.6)	5.0 (6.6)	6.3 (7.9)	8.0 (10.1)	9.0 (11.1)
電源	単相200V　50／60Hz (3相200V　50／60Hz)				
騒音:強－中1－中2－弱 dB	39―33／41―33		39―34／42―34	42―37／44―37	
風量:強－中1－中2－弱 m³/min	10.5―8／11.5―8		10.5―8.5／11.5―8.5	15―12.5／17―12.5	
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	198×940×610			198×1240×610	
質量(本体+パネル) kg	28+5.5			35+6.6	

●PKFY-P・HM-E1形 , PKFY-P・BM-E1形

形名	36HM形	45HM形	56HM形	22BM形	28BM形
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	2.2	2.8
暖房能力 kW	4.0	5.0	6.3	2.5	3.2
電源	単相200V　50／60Hz			単相200V　50／60Hz	
騒音：強－中－弱 dB	40―37―33	41―38―34	43―39―34	36―34―31―29	
風量：強－中－弱 m³/min	11―10―9	11.5―10.5―9	12―10.5―9	5.9―5.6―5.2―4.9	
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	295×898×249			295×815×225	
質量 kg	13			10	

●PCFY-P・HM-E1形

形名	80形	140形
冷房能力 kW	8.0	14.0
暖房能力 kW	9.0	16.0
電源	単相200V　50／60Hz	
騒音:強－中1－中2－弱 dB	38―32	50―44
風量:強－中1－中2－弱 m³/min	19―14	38―30
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	280×1136×650	280×1520×650
質量 kg	41	56

●PSFY-P・GM-E1形

形名	56形	71形	80形	112形	140形	160形
冷房能力 kW	5.6	7.1	8.0	11.2	14.0	16.0
暖房能力 kW	6.3	8.0	9.0	12.5	16.0	18.0
電源	単相200V　50／60Hz					
騒音:強－中1－中2－弱 dB	38―33	40―35	42―37	49―43		52―46
風量:強－中1－中2－弱 m³/min	16―13		18―15	33―26		35―27
外形寸法(高さ×幅×奥行) mm	1900×600×270			1900×600×350		
質量 kg	41	43		54		

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を！

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	●運転音が異常に大きくなる。 ●室内ユニットから水が漏れる。 ●電源が頻繁に落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話（　　）　ー
お買上げ（据付）日	年　月　日

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

三菱電機株式会社 静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3−18−1

RG79D019H05